



▲大好きな牛の写真展を開催しました！
写真展「旅と牛と。」を開催。世界の乳製品コーナーのパズルが好評でした



▲牧場で乳製品製造技術を習得！
乳製品製造技術を習得するため、牧場で大好きな牛と一緒に仕事



元地域おこし協力隊
おつかえり
大東 絵梨 さん

那須塩原には新鮮な野菜や乳製品がたくさんあるから毎日食卓が楽しい！



▲ブラインドサッカー体験に参加！
目隠しした状態で音の鳴るボールで行うサッカーです。すごく難しい！



▲移住者交流会に参加しました！
石井ぶどう園でぶどう狩り体験とワインもいただきました



スポーツ振興課 所属
あつみ ゆうじろう
渥美 祐次郎 隊員

移住して、休止していた趣味のランニングを再開しました！これからは大会にもどんどん参加していきます！

現在は道の駅明治の森・黒磯の運営に携わるために新たに動き始めています。道の駅での出荷者も募集中です(22ページを参照)。協力隊の活動で出会った皆さんとの縁を大切に、さらにこの地の農畜産物や乳製品を含め、さまざまな魅力を発信していきたいと思っています。

9月末で退任するまで、乳製品・農畜産物のPRや乳製品製造技術の習得などを行っていました。協力隊になったきっかけは、酪農の仕事に従事していた時の知人から「那須塩原市で乳製品に関する協力隊の募集がある」と聞き、長年牛と関わる仕事をしてきたこともあり、興味を持ったからです。以前仕事で本市近隣に住んでいた時に、黒磯のカフェに通っていました。仕事ばかりの日々の中、休日になるとバスと電車を乗り継いで来るこのまちに癒やされ、忙しい合間に唯一ほっとできる時間でした。その頃はまだ駅前に図書館もなく素朴な印象だったので、すてきなまちがあるなと感じていました。その後、仕事の都合で栃木を離れる際に「近い将来またこの場所に戻ってくる気がする」と直感で思ったのを覚えています。

9月末で退任するまで、乳製品・農畜産物のPRや乳製品製造技術の習得などを行っていました。協力隊になったきっかけは、酪農の仕事に従事していた時の知人から「那須塩原市で乳製品に関する協力隊の募集がある」と聞き、長年牛と関わる仕事をしてきたこともあり、興味を持ったからです。以前仕事で本市近隣に住んでいた時に、黒磯のカフェに通っていました。仕事ばかりの日々の中、休日になるとバスと電車を乗り継いで来るこのまちに癒やされ、忙しい合間に唯一ほっとできる時間でした。その頃はまだ駅前に図書館もなく素朴な印象だったので、すてきなまちがあるなと感じていました。その後、仕事の都合で栃木を離れる際に「近い将来またこの場所に戻ってくる気がする」と直感で思ったのを覚えています。

今までは雪の多くない地域に住んでいたこともあり、ウィンタースポーツはほとんど経験がないので、これからの季節がとても楽しみです。



本市に移住をして早くも約半年経ちました。6月から地域おこし協力隊としてスポーツ振興課に所属しており、毎週末のように行われるスポーツイベントにも携わっています。また、スポーツクラブ立ち上げ支援や部活動の地域移行支援業務を主に担っています。この素晴らしい那須塩原市のスポーツ環境を、持続可能なものにしていければと思っています。

私は、愛知県岡崎市出身で学生の頃からスポーツに密着した生活を送り、大学卒業後から地域おこし協力隊になるまでは、実業団駅伝チームの創部、コーチとしての現場指導などスポーツ関係の業務も行っていました。那須塩原市への移住を検討していたところ、地域おこし協力隊という職があることを知り、スポーツを通じた地域おこしに魅力を感じたことが協力隊になったきっかけです。



協力隊の活動は
←Instagramを
チェック！



協力隊フェス2023 ～モーちよつとあつい夏を楽しもう～

9月23日、くるる駐車場にて開催した協力隊フェス。企画から運営まですべて協力隊の5人で行いました。アート体験やスポーツ体験、牛の展示会など、協力隊ならではのイベントは、地元の中学生ボランティアの協力もあり、大いに盛り上がりました！次のイベントもお楽しみに！

休日はランニングやゴルフなど、アクティブに過ごします！



スポーツ振興課 所属
あつみ ひとみ
渥美 瞳 隊員

▲移住促進センターにて
協力隊になる前に訪問し、移住後の不安や悩みを解消してくれました！



▲夏祭りのお手伝いをしました！
小学校で行われた夏祭り。暑さを吹き飛ばす子どもたちのパワーを感じました

本市の首都圏からのアクセスの良さや過ごしやすい気候、新鮮な野菜が豊富などの特徴を活かして、外部からスポーツ関係者を誘致するだけでなく、市内の人たちと交流できる機会も創出したいと思っています。見かけた際はぜひ声をかけてもらえるとうれしいです！

那須塩原市の協力隊になろうと思ったきっかけは、地域の人たちと深く関わりながら、一緒にまちづくりができる環境に魅力を感じたためです。隣接する福島県で生まれ育ったので、那須塩原市は幼少期から家族でよく旅行に来ていた思い出の地です。今年6月から市民となり、自然の豊かさや人の温かさを身近に感じながら充実した日々を送っています。

今年6月に地域おこし協力隊としてスポーツ振興課に着任し、主な業務として、大規模スポーツイベントや大会の誘致、スポーツツーリズム推進によるまちづくり、各種スポーツ合宿の誘致、市スポーツコミッションに関する取り組みなどを行っています。協力隊になる前は、商社や化粧品会社に勤めていたので、スポーツ関連の業務は初めてのチャレンジです。